

四国東南海・南海地震対策連絡調整会議 DIGファシリテーター養成講座と 住民を対象としたDIGを実施

●四国東南海・南海地震対策連絡調整会議において検討中のプロジェクトの取り組みとして、高知県安芸市をモデル地区として

- ・DIG(災害図上訓練)のファシリテーター(総合進行役)の養成
- ・参加者の防災意識の向上、知識の習得、より深いコミュニティ作り
- ・他地域での活用を視野に昨年度作成したDIG手引書(案)の改良を目的に実施しました。

- ・日時:平成19年12月14日(金)午後1:30~5:00(DIGファシリテーター養成講座)
15日(土)午前9:00~12:00(住民を対象としたDIG)
- ・場所:高知県安芸市
安芸市役所第一第二会議室
- ・参加者:安芸市自主防災組織、安芸市、
調整会議津波対策部会メンバー(四国地方整備局、徳島県、高知県)等約60名

◆DIGファシリテーター養成講座

講師:富士常葉大学 環境防災学部
准教授 小村隆史先生



◆住民を対象としたDIGの実施



【まちの構造、津波浸水域等を
地図に重ねる】



【まちにある主要施設について話し合う】



【今後のまちづくりについて
話し合ったことを発表】